



八王子盲学校だより



令和8年3月発行 第11号
東京都立八王子盲学校長 田島 由紀子

卒業する皆さんへ

校長 田島 由紀子

「即戦力になるような人材なんて存在しない。だから育てるんだ。」

Apple 創業者スティーブ・ジョブズの言葉です。人は誰しも、最初から完成された存在ではありません。未完成であるからこそ学び、変わり、成長していくことができます。

そして、皆さんはまさに「育つ」時間を、ここ八王子盲学校で過ごしてきました。日々の学習だけでなく、友達との協力、行事での挑戦、悩みや不安を乗り越えた経験のすべてが、皆さん自身をゆつくりと、しかし確実に育ててきたのです。

皆さんが過ごした学校生活は、決してすべてが順風満帆だったわけではないと思います。それでも自らを奮い立たせ、仲間と励まし合い、自分に合った学び方を探し、一歩ずつ力を積み重ねてきました。その積み重ねこそが、これからの人生を支える確かな基礎になっています。

この春、皆さんはそれぞれの進路へ踏み出します。内部進学で学びを深める人、外部の学校で新たな挑戦を始める人、社会へ出て働き始める人… 進む道はさまざまですが、どの道を選んだとしても、皆さんはこれからも自分を「育て続けていく」ことになります。

新しい環境では、これまでとは違う価値観や学びに出会うでしょう。ときには思うように進めず、迷う日もあるかもしれません。しかし、自分で選んだ道だからこそ、困難の中にあっても歩み続ける力が生まれます。

どうか、これまでと同じように、一歩ずつ力を積み重ねてください。歩む速さを気にする必要はありません。ゆつくりでも、一歩を重ねていくことが未来を育てます。

そして、困ったときや迷ったときには、私たち八王子盲学校の教職員は、これからもずっと皆さんの味方です、どうか母校を思い出し、いつでも頼ってください。

「未来は予測するものではなく、自ら創るものです。」 — アラン・ケイ(コンピュータ科学者)

皆さんのこれからの道が、たとえ険しくとも、自分で選んだ誇りある道でありますように。
卒業、おめでとうございます。皆さんの未来に、たくさんの希望と出会いがあることを願っています。

各学部の活動のまとめ

【幼・小学部】 幼・小学部主任 二方 宏和

さわやかな春に始まって、暑い夏を乗り越え、短い秋から寒い冬を迎えました。今年度のまとめの時期が近づいています。幼・小学部のみんなはそれぞれ着実にその歩みを進めています。背が伸びた人、お話が上手になった人、ちょっぴり大人っぽくなってきた人、お勉強が大好きになった人、歌が得意になった人、図工などの時間でたくさんの作品を作った人、動植物のお世話の楽しさに気付いた人、行事で活躍した人、他にももつともついろいろなことがあったと思います。それぞれ今年度の出来事を胸に、4月からさらにステップアップしていくことでしょう。応援しています。

【中学部】 中学部主任 栗本 みゆき

中学部では、視覚障害のある教員から話を聴く「進路講座」や、期末試験、東京グローバルゲートウェイ(TGG)での校外学習も終わり、3学期や今年度の学習の総まとめを行っています。廊下に掲示されていた、生徒が自分で漢字一字を選んで書いた「書初め」には、今年も一人一人の願いや決意があふれ、一年間の成長が感じられました。「3年生を送る会」や卒業式に向けて、また、残り少ない日々の授業の中で、卒業生、在校生ともに、自分も他者も尊重する気持ちをもって、言葉や態度に表していきましょう。そして、自分の願いや決意を叶えるための力を今後もしっかり身に付けていきましょう。

【高等部普通科】 普通科主任 川嶋 拓

2月に入り、3年生全員の進路が決定しました。高等部普通科への入学以来、常に「高校生として」を意識して生活してきたことと思います。しかし、意識すればするほど、理想通りにいかない自分に失望したり、不安を感じたりすることも多かったはずですが、それでも、日々の授業や行事、部活動において、そうした葛藤と真剣に向き合い続けてきました。その努力の積み重ねこそが、これから一人一人の生活を支える大きな「力」になると確信しています。この春からも、卒業生、そして在校生も、失敗を恐れず、前向きな気持ちで一歩ずつ進んでいきましょう。

【高等部理療科】 理療科主任 野村 利己

満開の桜の下で始まった令和7年度も、間もなく一年を締めくくろうとしています。この一年間の学校生活を振り返ると、楽しい思い出や新たな経験、身に付いた知識や技術、そして課題や反省など、次のステップに繋がる多くの財産を得ることができたのではないのでしょうか。按摩マッサージや鍼などの基礎実技の練習は、同じことを繰り返す中でついマンネリに陥り、「つまらないな」「またか」と感じることもあったかもしれませんが、しかし、NPBとMLBで活躍し、通算4367安打という偉業を成し遂げたイチロー氏は、「小さいことを重ねることが、とんでもないところへ行くただひとつの道」と語っています。理療の道に進む者にとっても、日々の地道な積み重ねこそが技術習得の近道であり、必須の姿勢です。

来年度も、皆さんが希望する進路の実現に向けて、共に努力を続けていきましょう。

〈年度末、年度初めの主な行事〉

- 【3月18日(水)】 高等部卒業式
- 【3月20日(金)】 春分の日
- 【3月23日(月)】 幼稚部 5歳児修了式、小学部・中学部卒業式
- 【3月24日(火)】 給食最終日
- 【3月25日(水)】 修了式
- 【3月26日(木)～ 4月 5日(日)】 春季休業
- 【4月 6日(月)】 始業式 舎泊開始
- 【4月 7日(火)】 入学式 入舎式
- 【4月 8日(水)】 短縮日(午前終了)
- 【4月 9日(木)】 給食開始(幼稚部3歳・小1は対象外)
- 【4月13日(月)】 第1回全校保護者会・第4回PTA役員会

